

令和5年度 空知農業改良普及センター課題別普及活動計画

1 地域課題一覧①

○(重点的に取り組む地域課題)

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的推進事項 (現況→目標)	主たる対象市町村	普及対象	担当	活動期間
1	○輪作の推進と花き生産力の維持による持続可能な農業経営	①輪作の推進 ・秋まき小麦の安定生産技術の実践 実践農家戸数 (4戸→11戸) ・乾田直播水稻の安定生産技術の実践 実践農家戸数 (3戸→8戸) ・経営分析による課題整理 原価分析実施農家戸数 (9戸→14戸) ②花き生産力の維持 ・基本技術の実践 実践農家戸数 (1戸→4戸)	岩見沢市	岩見沢市栗沢町越前・自協地区(22戸)	11名	R3 ～ R7
2	新規参入者に対する営農支援	①就農定着化に向けた営農支援 ・目標達成農家戸数 (0戸→6戸) A氏 ミニトマト収量 3.0t/10a B氏 ミニトマト収量 5.5t/10a C氏 ミニトマト収量 3.3t/10a D氏 はくさい収穫玉数 240玉 E氏 たまねぎ収量 5.2t/10a F氏 ひまわり出荷本数 1万本	岩見沢市 三笠市	令和の開拓の会(6戸)	5名	R5
3	経営管理能力の向上	①原価分析の実施 ・分析実施戸数 (30戸→40戸)	岩見沢市 三笠市	JAいわみざわ管内経営改善志向農業者(50戸)	5名	R5

地域課題一覧②

○（重点的に取り組む地域課題）

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的推進事項 (現況→目標)	主たる対象市町村	普及対象	担当	活動期間
4	岩見沢市4Hクラブの活動支援	①プロジェクト活動の充実 ・到達度5点中3.5点以上達成会員割合 (0%→60%)	岩見沢市	岩見沢市4Hクラブ (18名)	3名	R5 ～ R7
5	○複合経営の安定化と担い手を核とした地域農業の振興	①基幹作物の生産性向上 ・直播水稻基本技術の実践 基本技術実践による適正穂数の確保 (4戸→7戸) ・秋まき小麦の適正肥培管理の実践 重点管理項目実践農家戸数 (4戸→8戸) ②担い手による地域農業の振興 ・輪作体系導入に向けた検討 「田畑輪換体系でのほ場管理手引き」作成検討会の開催 (0回→2回)	美唄市	美唄市西美唄地域(19戸)	8名	R3 ～ R7
6	月形町ミニトマト安定生産	①ミニトマトの生産性向上 ・株収量3kg以上達成農家戸数 (9戸→11戸)	月形町	キャロル10作付け者(19戸)	3名	R3 ～ R5

地域課題一覧③

○（重点的に取り組む地域課題）

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的推進事項	主たる対象市町村	普及対象	担当	活動期間
7	優れた農業者の活動推進	①組織活動の充実 農業士会の研修会参加延べ人数 (34名→45名)	夕張市 由仁町 栗山町	空知南東部地区指導農業士・農業士会 (77名)	2名	R4 ～ R5
8	業務用トマトの安定生産	①生産性の向上 規格内収量 (6.4t/10a→7.5t/10a)	由仁町 栗山町	JAそらち南スライストマト部会(14戸)	4名	R4 ～ R6
9	ながいもの安定生産	①生産安定の取り組み JA出荷量の維持 (52トン→64トン)	夕張市	JA夕張市長芋組合 (42戸)	2名	R4 ～ R5
10	若手女性農業者の育成	①若手女性農業者の活動推進 組織体制の検討 (0回→3回)	由仁町	WEAVE (10名)	2名	R3 ～ R7
11	青年農業者の育成	①クラブ員の栽培技術向上 勉強会開催回数 (0回→1回)		由仁町4Hクラブ(11名)	2名	R4 ～ R7
12	○新たな担い手による経営の確立と地域活性化	①新規参入者の定着 栽培管理技術の向上 (0戸→3戸) ②新規法人営農体制の構築 ・小麦の低収改善項目の実践 (0→2) ・水稲密播中苗栽培の安定化 (0→3) ③有害鳥獣対策への意識向上と実践 被害防止対策の実践 (4戸→6戸)	栗山町	栗山町日出地域(15戸)	9名	R3 ～ R7
13	青年農業者の育成	①自主研修会及び勉強会参加率の向上 (58%→65%)		栗山町4Hクラブ(17名)	2名	R3 ～ R7

地域課題一覧④

○（重点的に取り組む地域課題）

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的推進事項	主たる対象市町村	普及対象	担当	活動期間
14	秋まき小麦の安定確収栽培の確立	①起生期莖数に基づく追肥 適正追肥実施人数 (7名→11名)	南幌町	若手農業者 (11名)	3名	R5
15	○土地利用型作物導入による生産基盤の向上	①長沼型輪作体系による生産性の向上 ・大豆品質収量の向上 収量向上対策実施農家戸数 (0戸→2戸) ・基盤整備後の生産性向上 施肥改善実施戸数 (3戸→5戸) ・新規作物の生産性向上 基本技術実施戸数 (0戸→2戸)	長沼町	25区(9戸) 基盤整備後、転換畑での大豆作付け農家 (2戸)  基盤整備後 水稻作付け農家(5戸)  子実用とうもろこし生産者(2戸)	9名	R3 ～ R7
16	需要に応じた野菜生産・出荷体制の確立	①JGAP基準に沿った白菜生産工程管理改善の取組 農業生産工程管理改善戸数 (0戸→1戸)	長沼町	JAながぬま白菜生産部会(30戸)	3名	R5

地域課題一覧⑤

○（重点的に取り組む地域課題）

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的推進事項 (現況→目標)	主たる対象市町村	普及対象	担当	活動期間
17	高品位米生産技術の向上	①ゆめぴりか高品位米出荷率の高位安定化 ・特別栽培ゆめぴりかの3年平均低タンパク米出荷率 (64%→66%)	砂川市 奈井江町	JA新すながわ 「特別栽培米生産組合」 (68戸)	3名	R3 ～ R5
18	施設園芸の省力化技術の推進	①省力化技術の導入 ・管理時間低減に向けた環境測定、自動換気、自動かん水システム導入農家数 (13戸→20戸)	砂川市 奈井江町	JA新すながわ トマト・ミニトマト・きゅうり生産者 (98戸)	2名	R5 ～ R7
19	○水稻を基幹とした持続可能な経営の確立	①土地利用型作物の安定生産 ・栽培改善項目実施戸数 (4戸→6戸) ・低コスト省力化技術の導入実施面積 (23ha→28ha) ・ドローンを活用した畑作物の管理作業実証項目 (4→6) ②高収益作物の推進 ・基本技術実施戸数 (2戸→3戸) ・新規園芸品目導入農家戸数 (0戸→1戸) ③担い手への技術伝承と資質向上 ・学習会活動参加率 (0%→60%)	新十津川町	総進4・5地区(13戸)	7名	R3 ～ R7
20	酒米生産技術の向上	①酒米品質の安定化 ・低蛋白酒米生産実証戸数 (0戸→3戸)	新十津川町	ピンネ酒米生産組合 (18戸)	3名	H28 ～ R5

地域課題一覧⑥

○（重点的に取り組む地域課題）

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的推進事項 (現況→目標)	主たる対象市町村	普及対象	担当	活動期間
21	新規水田転作作物の導入	①子実用とうもろこし栽培の推進 ・基本技術実施農家数 (0戸→3戸)	新十津川町 砂川市	子実用とうもろこし作付者 (3戸)	3名	R5 ～ R7
22	スマート農業技術の活用による農作業省力化	①ハウス自動換気設備の導入農家戸数 (0戸→2戸)	芦別市	芦別市スマート農業推進協議会(7戸)	3名	R5
23	○ 安定生産と効率化による地域農業の持続化	①農産物の生産振興 ・高品質米の安定生産基盤整備後の技術項目実施戸数 (0戸→2戸) ・水稻省力・低コスト生産技術導入 リン酸・カリ減肥実施戸数 (0戸→2戸) ・転作畑新規導入品目の安定生産 加工用トマト技術項目実施戸数 (0戸→2戸) ②スマート農業の推進 ・ドローンの利用拡大 ドローン導入戸数 (1戸→2戸) ・ICTの導入 小麦可変追肥技術の導入戸数 (0戸→1戸)	滝川市	江部乙町2-2地域 (5経営体)	8名	R3 ～ R7

地域課題一覧⑦

○（重点的に取り組む地域課題）

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的推進事項 (現況→目標)	主たる対象市町村	普及対象	担当	活動期間
24	○水稲を基幹とした持続可能な複合経営の確立  (農業競争力強化農地整備事業、活力ある農村づくり推進事業およびスマート農業導入推進事業)	①地域の農産物生産性及び収益性の向上 ・水稲省力化技術の定着化 収量・品質確保農家戸数 (2戸→3戸) ②地域を担う農業者のスキルアップ ・花き類の品質向上 基本技術実践農家戸数 (0戸→3戸) ・畑作物の収量安定化 収量・品質確保農家戸数 (0戸→3戸)	深川市	納内東豊地区 (14戸)	8名	R3 ～ R7
25	新たな農業技術の地域定着化	①稲WCSの安定生産 ・収量・品質確保農家戸数 (0戸→6戸)		稲WCS用生産農業者(8戸)	3名	R5 ～ R6
26	○担い手を核とした持続可能な経営体の育成	①担い手のスキルアップ ・水稲本田のリン酸減肥 実施農家戸数 (2戸→5戸) ・転作品目(畑作・園芸)の収量・品質向上に向けた技術改善 改善課題設定農家戸数 (0戸→1戸) ②効率的な農作業体系の確立 ・水稲の効率化・省力化技術の導入 水稲疎植栽培安定生産技術実践農家戸数 (0戸→2戸)	沼田町	共成地区 (16戸)	6名	R3 ～ R7

地域課題一覧⑧

○：重点的に取り組む地域課題

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的推進事項 (現況→目標)	主たる対象市町村	普及対象	担当	活動期間
27	加工用トマトの収量・品質向上	①適正施肥の確立 ・沼田町総出荷量 (平年:300t→350t)	沼田町	加工用トマト 生産組合 (25戸)	3名	R5 ～ R7
28	○新たな水田複合経営の確立	①農作物の安定生産と省力化 ・水田基盤整備後の水稲の安定生産 地区平均並みの収量 確保農家戸数 (3戸→6戸) ・スマート農業の推進 スマート農業技術活用農家戸数 (4戸→5戸)  ②担い手の経営管理能力向上 ・地域の特色を生かした複合経営の確立 経営目標設定農家戸数 (8戸→8戸)	雨竜町	中島地域 (8戸)	6名	R3 ～ R7
29	大豆(黒千石)の安定生産	①ほ場に合わせた排水性の確保 ・排水性改善農家戸数 (0戸→2戸)	北竜町	大豆(黒千石) 作付農家 (10戸)	2名	R5 ～ R6



地域課題一覧⑨（本所 広域専門主査）

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的推進事項 (現況→目標)	主たる対象市町村	普及対象	担当	活動期間
30	良質粗飼料の安定生産	①中長期草地更新計画作成 (0戸→1戸)	由仁町	酪農家 (8戸)	1名	R5
31	田畑輪換における畑作物の施肥改善	①微量要素測定結果に基づく施肥の実践 (0戸→2戸)	岩見沢市	田畑輪換を先進的に取り組む農家 (2戸)	2名	R5

地域課題一覧⑩（北空知支所 広域専門主査）

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的推進事項 (現況→目標)	主たる対象市町村	普及対象	担当	活動期間
32	子実用とうもろこし導入に向けた作付体系の確立	①作付品種と作業機械との適性確認 ②安定収穫に向けた作付体系の検討 (R4収量実績 800kg/10a →R5目標収量 800kg/10a)	深川市	JAきたそらち子実用とうもろこし作付農業者(3戸)	2名	R5 ～ R6
33	シネンシス系スターチスの秋期生産性の向上	①秋期採花の実態把握と出荷数量の向上 (10月出荷箱数の増加 (R4.10月出荷実績 5,600c/s →R5.10月目標出荷量 5,800c/s))	沼田町 妹背牛町 秩父別町	北育ち元気村花き生産組合シネンシス系スターチス栽培者(57戸)	2名	R5 ～ R6
34	良質粗飼料生産技術の確立	①草地更新時のエン麦同伴栽培技術による収量の増加 (0戸→1戸) ②堆肥の有効活用による飼料用とうもろこしの安定生産 (0戸→1戸)	深川市	酪農家 (8戸)	2名	R5

2 広域推進事項一覧(1)

業務区分	推進事項名	主たる対象市町	普及対象	担当
担い手	<p>多様な人材が活躍する農業・農村の確立</p> <p>①空知管内広域組織の活動強化と人材確保・定着支援</p> <p>②空知管内女性農業者の活動支援</p> <p>③地域農業を支える多様な人材の活躍支援</p> <p>④農業組織経営体の情報収集・蓄積と各種提供提供</p>	空知管内	<p>空知4HC連絡協議会、北海道農業士空知地区連絡会議、北海道指導農業士空知地区連絡会議</p> <p>空知管内女性ネットワーク、空知管内女性指導農業士・農業士、空知管内若手女性農業者等</p> <p>農福連携志向農業者、福祉事業所等</p> <p>農地所有適格法人、地域農業支援組織等</p>	8名
情報・クリーン・有機	<p>普及情報システム化の推進</p> <p>①情報共有化の推進</p> <p>②ホームページの運営管理</p> <p>環境と調和した農業の推進</p> <p>①空知有機農業ネットワークの活動支援</p> <p>②有機農業に関する情報提供</p> <p>③GAPに関する情報提供</p> <p>④GAP実践に向けた支援</p>	空知管内	<p>普及指導員</p> <p>空知有機農業ネットワーク会員及び有機農業者・有機農業志向者</p> <p>空知管内農業者および生産団体・農業高校・関係機関</p>	8名 12名

広域推進事項一覧(2)

業務区分	推進事項名	主たる対象市町	普及対象	担当
高付加価値化	高付加価値化の推進 ①高付加価値化ステップアップ支援  ②高付加価値化の情報提供と支援	空知管内	ステップアップ志向農家・グループ・地域  高付加価値化実践または志向農家・グループ・地域	8名